令和4年度 学力向上を図るための全体計画

- ○日本国憲法
- ○教育基本法
- ○学習指導要領
- ○東京都、練馬区教育委員会の 教育目標、指導の重点

教育目標

- ○明るく健康な生徒
- ○正しい判断力をもち主体的に学び行動する生徒
- ○豊かな情操をもち品位ある生徒

生徒の実態

- ○素直で温和な生徒が多い。
- ○課題に対しては熱心に取り組むが、自ら考えて行動することが苦手な生徒もいる。

地域・保護者の願い

- ○基礎的・基本的な学力を定着させたい。
- ○行事や部活動を通して、協調性や自主性を 身に付けさせたい。

各教科の指導の重点

- ○教科指導を通して、基 礎・基本を徹底し、自ら 学ぶ態度を育成する。
- ○新学習指導要領の趣旨 を反映した授業改善に 努める。
- ○授業規律を徹底した学 習活動を行う。
- ○生徒の主体的、対話的 活動を重視する。

総合的な学習の時間の

指導の重点

○問題解決的、体験的な

学習を取り入れ、コミ

ュニケーション能力

を育成する。また、自

ら課題を見付け、学

び、考え、主体的に判

断し問題を解決する

資質と能力を養う。

学校経営方針(学力向上に関わる要点)

- 学習指導要領に示された基礎・基本を重視し、次の力を育成する。
- ○教科指導を通して、基礎的・基本的な学習内容を確実に定着させる。
- ○物事を正しく判断し、進んで実行する態度を身に付けさせる。 ○特別支援学級との交流活動を通して、障害のある人への理解を深め
- ○特別支援学級との交流活動を通して、障害のある人への理解を深め他を思いやる心の育成を図る。

本校における確かな学力

- ○学習課題に対する興味や関心を高め、基礎的・基本的な知識・技能を養う。
- ○学習活動において適切な課題を設定し、自ら考え判断する力を育てる。 日常生活において相手や場面に応じて使用できるコミュニケーション 能力や情報活用能力を養う。
- ○「知識・技能」や「思考・判断・表現」の資質・能力を高める学 習により、主体的に学び、活動する態度を育てる。

道徳教育の指導の重点

- ○学校生活の全教育活動 を通して、道徳教育を 推進し、他を思いやる 心を育成する。
- ○道徳教育推進委員会を 中心に、道徳科の指導 内容や方法の工夫、充 実に努める。

特別活動の指導の重点

○生徒会を中心とした活動を充実させ、生生する 動を充実活動を促す。 主体的な活動を活動を活動の また、体験的な活動の また、体験的な活動の 通して、地域社会の 員としての自覚を して、自己を生かし、 質に貢献する。

進路指導の重点

総合的な学習の時間での活動をとおして、 自分らしい生き方を実現しようとする態度 を育てる。3年間を見通した計画的・系統的 なキャリア教育を推進し、自らの進路を選択 する能力を育成する。



生活指導の重点

基本的な生活習慣の定着と規範意識の高 揚を図る。また、生徒の内面を重視した教育 相談の充実に努め、自ら考え、判断できる生 徒を育成する。

授業改善に向けた具体的な取組

分かりやすい授業づくり、 考える授業づくりに取り組 む。

- ①互いに授業力を高め合う 研究授業、分かりやすい 授業を実現させる教材や 指導法に関する校内研修 を計画的に実施して、授 業力の向上を図る。
- ②1学期の授業の様子を基 に、夏季休業中に授業改 善推進プランを作成し、 9月からの授業に反映さ せる。
- ③様々な研究実践事例や校 内研修の成果を授業に反 映させ、授業改善を図る。

個に応じた指導を重視し、 基礎学力の定着を図る。

- ①区学力向上支援講師や 学校生活支援員の活用 を含め、個に応じたき め細かな指導を行う。
- ②夏季休業中、放課後、 定期考査前に補充教 室、質問教室等を計画 的に実施する。
- ③ICT機器の効果的な活用により理解を深め、個人の進度に合わせたタブレットの利用により、基礎学力の定着を図る。

学校図書館の整備 に努め、言語活動の 充実を図る。

- ①学校図書館を整備 して学習センタ ーとしての利用 を充実させる。
- ②全校体制で朝の読書活動に取り組み、読書活動を推進する。

各教科の指導・評価計画 を見直し、より適切な評 価・評定を行う。

- ①保護者会や授業を通 して、評価・評定につ いて生徒・保護者への 理解を深める。
- ②より信頼度の高い評価・評定にするための検証・点検作業を学期末ごとに実施する。
- ③適正な評価・評定の在 り方について研修を 行い、評価・評定に生 かせるようにする。

- 3年間を見据えた計画的・系 統的な進路指導とキャリア 教育を推進する。
- ①総合的な学習の時間では、 様々な分野の職人・芸術 家・専門家の講演会等を実 施し、広い視点から自分の 進路を考え、自分らしい生 き方を実現しようとする 態度を育てる。
- ②本校の実態に即した進路 資料や進学資料を作成し、 それらを蓄積して有効に 活用する。
- ③職業調べ、職場訪問、職場 体験等の体験活動を充実 させ、発表させる機会を設 ける。